

SCHOOL OF SCIENCE, THE UNIVERSITY OF TOKYO

The Rigakubu News

理学部ニュース

東京大学 **07** 月号 2018



専攻の魅力を語る
地球惑星科学
—夢があり、面白く、役にも立つ科学—

遠方見聞録
音楽の街で理学を探究する
1+1から∞の理学
数学と物理で世界をつなぐ
理学エッセイ
棘皮動物の不思議な形

学部生に伝える研究最前線
世界初！海綿と共生する新属新種のイソギンチャク

トピックス
理学部1号館東棟が遂に完成



07 理学部 ニュース 月号 2018

地球惑星環境学科では、毎年4月の学部生進学ガイダンスが終わると、そのまま2泊3日の「地球惑星環境学野外巡検I」(2018年は房総半島)を行う。



表紙・裏表紙 Photo Koji Okumura (Forward Stroke Inc)
撮影協力：地球惑星環境学科の皆さん

2018年度の連載「専攻の魅力を語る」。7月号は前号の生物科学専攻に続き、地球惑星科学専攻です。この連載は表紙写真とセットになっており、今号の表紙は「学生巡検で地層を観察する学生の様子」です。本専攻では、調査船による海洋の観測、南極でのレーダー観測、さらには小惑星から試料を持ち帰って行う分析など、様々な最先端の観測と分析が行われています。しかし、こうした観測にカメラマンが同行して撮影する調整が困難だったところ、ちょうど4月に学部3年生の巡検があることから、その様子を撮影してもらうことにしました。日々高度な観測や分析機器が開発され、地球惑星の理解も深まっています。しかし、地球惑星科学の原点は、こうして地球に直接ふれ、観察して、発見する喜びであると、自分をはじめで連れて行ってもらった学部の巡検を思い出しています。

茅根 創 (地球惑星科学専攻 教授)

東京大学理学系研究科・理学部ニュース

第50巻2号 ISSN 2187-3070

発行日：2018年7月20日

発行：東京大学大学院理学系研究科・理学部

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

編集：理学系研究科広報委員会所属 広報誌編集委員会
rigaku-news@adm.s.u-tokyo.ac.jp

安東 正樹 (物理学専攻)
桂 法称 (物理学専攻)
後藤 佑樹 (化学専攻)
茅根 創 (地球惑星科学専攻)
名川 文清 (生物科学専攻)
串部 典子 (総務チーム)
武田加奈子 (広報室)
印刷：三鈴印刷株式会社

理学部ニュース発行のお知らせ
メール配信中。くわしくは
理学部HP でご確認ください。



東京大学 理学部ニュース

検索

目次

理学エッセイ 第35回

- 03 棘皮動物の不思議な形
近藤 真理子

学部生に伝える研究最前線

- 04 体内時計をコントロールする ASK キナーゼ
深田 吉孝 / 吉種 光
世界初！海綿と共生する新属新種のイソギンチャク
泉 貴人
これまでで最も遠方の単独の星の観測
大栗 真宗

遠方見聞録 第25回

- 07 音楽の街で理学を探究する
福本 通孝

専攻の魅力を語る 第2回

- 08 地球惑星科学 - 夢があり、面白く、役にも立つ科学 -
高橋 嘉夫

1 + 1 から∞の理学 第8回

- 12 数学と物理で世界をつなぐ
松井 千尋

トピックス

- 13 理学部1号館東棟が遂に完成
星野 真弘
理学部ガイダンス2018 報告
田近 英一
濡木理教授が2018年春の紫綬褒章を受章
塩見 美喜子

理学の本棚 第28回

- 15 「重力波で見える宇宙のはじまり」
安東 正樹

お知らせ

- 15 東京大学理学部オープンキャンパス2018のお知らせ
広報委員会
新任教員紹介
理学部イメージコンテスト2018 展示のお知らせ
広報委員会
東大理学部で考える女子中高生の未来2018
男女共同参画委員会 / 広報委員会
博士学位取得者一覧 / 人事異動報告



野外巡検中の地球惑星環境学科3学生